

第1回嘉麻市新庁舎施設整備等審議会（第2期）（会議要録）

◆協議会の名称 平成28年度 第1回嘉麻市新庁舎施設整備等審議会（第2期）

◆開催日時 平成28年6月1日（水）19時00分～20時20分

◆開催場所 嘉麻市役所碓井庁舎 会議室3

◆公開又は非公開の別 公開

◆非公開の理由 （会議を非公開とした場合のみ）

◆出席者

（委員）

井原 徹会長 坂田 勲副会長 村上曙生委員 大山征男委員

田中 穆委員 芹野彌生委員 松岡光昭委員 野見山利三委員

有吉直子委員 野上真吾委員 藤井幹裕委員 廣瀬公彦委員

※欠席委員 0人

（事務局）

総務財政及び市民環境担当総合調整監 秋吉俊輔

庁舎・交通体系対策室 小林純一、橋垣康秀、柴田英樹、山口宏彰、塚本明弘、堤亮介
犬丸亮子

◆傍聴人数 3人

◆事務局報告事項

（事務局）今回の第2期嘉麻市新庁舎施設整備等審議会については、昨年度答申いただいた、新庁舎建設基本計画（案）の次の段階の建設・設計の検討となり、実質的な継続案件の審議と考えております。ついては、委員の任期を継続いたしまして、委員の構成について変更はありません。また、念のため正副会長職の継続について確認をさせていただきたく、昨年同様、正副会長職を継続いただくということによろしいでしょうか。

（委員）異議なし。〈拍手あり〉

（事務局）なお、委員の任期については、従前の委嘱書のとおり「諮問事項に関する事務が終了するまで」ということで委嘱させていただいております。また、今回の審議会は、年度を跨ぐところでありますので、事務整理の都合上、第2期という表現をさせていただくことをご了承願います。

◆議題及び協議の内容

1 会長あいさつ

- ・本年の春まで第1期嘉麻市新庁舎建設施設整備等審議会において、市長の方に答申させて頂きました。言わば今回の市庁舎の整備をするにあたって、方針としてこんなことを検討して下さいというお願いの段階だったと思います。この答申においては、全体としてこんなものを建てて欲しいという具体的なかたちというのはなかなか答申す

ることは出来ません。そこで、最後の段階で市長の方をお願いしたのは、この答申を引継いで、このメンバーで審議会での協議を実施したいということで、お願いしておりましたら、第2期ということで審議会を継続させていただいたということは、我々にとっては非常にうれしいことです。したがって、今度は実際の物として出来ていくわけでございますので、建物の具体的な中身、それからイメージ、全体の機能とかいうところまで少し、入ってよいかわかりませんが、市民の皆さんの代表である方がたくさんいらっしゃいますし、女性の目、高齢者の目、若手の目という視点から、具体的な市庁舎のかたち作りをお手伝いさせていただけるよう、そういうかたちが出来ればこの第2期の役目を果たせるのではないかと思います。そういう意味で各委員さんにおいては、忌憚のない意見を出して頂きたいと思っておりますし、わたくしもこの会の会長として市長の方には的確な意見の橋渡しができるように努力したいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

2 諮問

- ・赤間市長のあいさつの後、諮問事項及び諮問理由を読み上げて会長へ諮問されました。

3 議事

(1) **資料1** 審議会（第2期）のスケジュールについて

- ・事務局から資料1に基づき説明されました。

《主な質疑及び意見等》

- ・(委員) 設計業者の選定に関しプロポーザル方式によると説明されたがどのようなやり方なのか。
- ⇒ (事務局) 会社の経営状況や技術的能力について提案してもらい、適切な設計者なのかどうかを審議するやり方である。業者選定に係る詳細については、設計業務の業者が決定後報告する。

4 その他

- (1) **資料2** 庁舎課題に関する基本計画について
- (2) **資料3** 庁舎課題に関する主な取り組みについて
- (3) **資料4** 地域整備に関する取り組みについて
- (4) **追加資料** 洪水浸水想定区域図に関する新聞記事

- ・事務局から資料に基づき説明されました。

《主な質疑及び意見等》

- ・(委員) 建設事業費の上限を40億円としているが、熊本地震の関係等から建設関

係、資材等の金額が上昇すると思うがそれらを含めて40億円で建設するという
ことでいいのか。

- ・(委員) 今回の熊本地震の関係で構造計算における地震係数の値が変更されるという
こともあるかもしれないが、そうなる莫大な建設費がかかるようになるので
はないか。
- ・(委員) 大学の構造の関係者とも話しているが、国が最終判断するもので、政治的
な判断により決定されることであることから、現段階ではなんともいえない。
- ・(委員) 地震や水害等に耐えうる庁舎として試算された金額が40億円であるとい
うのを信用して審議を進めていきたいと思っている。前回の答申においてコンパ
クトでできるだけ経費を抑えていくということをお願いしていたことから、そう
いうふうをお願いしたいと思う。
- ・(委員) 支所の機能のところ、支所には防災資材を置くということは書いてある
が、災害時の実際の支所の役割というのが記載されていない。地域性を考えて地
域の住民の意見を聞いて支所のあり方を定めることとしているが、それらの全体
の金額を考えていかなければならない。
- ・(委員) 支所の関係については、審議会から地域に協議を差し戻した形になってい
るので、何とも言えないところがある。新支所の機能というところで他の関連計
画との関係で一部答申できればと思う。
- ・(委員) 消費税が8%で据置きされるということで、財政計画において地方消費税
に伴う収入の増加が見込まれていた部分が影響すると思うので、改めて財政計画
を提示してもらいたい。
- ・(委員) 浸水想定区域に関する新聞の記事で確認していたが、建設予定地の位置が
わからないのと、色分けの区分について確認したかったのだが。
- ・(事務局) 昨日掲載された新聞記事であるため、詳細な検証ができていない。次回
以降の審議会において報告できればと思っている。

5 次回の開催日程

- ・(事務局) 次回の開催については、設計業者が決定した後の開催を予定しているた
め、設計業者が決まりしだい、事務局から通知する。

【20時20分閉会】